

老年看護学講座

Gerontological Nursing

教授	竹内登美子	Tomiko Takeuchi
准教授	新鞍真理子	Mariko Niikura
助教	青木 頼子	Yoriko Aoki
助教	牧野 真弓	Mayumi Makino

◆ 著 書

- 1) 竹内登美子. 講義から実習へ 高齢者と成人の周手術期看護 4 脳神経疾患で手術を受ける患者の看護. 第 2 版. 竹内登美子編著. 東京: 医歯薬出版株式会社; 2015. 第 1 章, 脳神経疾患で手術を受ける患者と家族に対する医療の動向と看護; p. 1-10.
- 2) 松島由美, 高橋由起子, 竹内登美子. 講義から実習へ 高齢者と成人の周手術期看護 4 脳神経疾患で手術を受ける患者の看護. 第 2 版. 竹内登美子編著. 東京: 医歯薬出版株式会社; 2015. 第 2 章, 頭蓋内圧亢進症状と看護; p. 52-7.
- 3) 新鞍真理子. 保健福祉学—当事者主体のシステム科学の構築と実践—. 日本保健福祉学会編集. 京都: 北大路書房; 2015. 第 5 章 1 節, 高齢者虐待防止に向けた実践; p. 87-92.
- 4) 青木頼子. 講義から実習へ 高齢者と成人の周手術期看護 4 脳神経疾患で手術を受ける患者の看護. 第 2 版. 竹内登美子編著. 東京: 医歯薬出版株式会社; 2015. 第 5 章, 水頭症患者の周手術期看護; p. 137-48.

◆ 原 著

- 1) 竹内登美子, 青木頼子, 牧野真弓, 新鞍真理子. 公開シンポジウム「もっと知りたい認知症～体験者の声から学ぶ」の概要と参加者の反響. 富山大看誌. 2015; 15(1): 43-51.
- 2) 山本愛子*, 竹内登美子, 新鞍真理子. 東海北陸地方におけるアルツハイマー型認知症高齢者を介護する家族の心身健康度に関する研究—要介護者の重症度と主家族介護者の心身健康度に焦点を当てて—. 日看福会誌. 2015; 20(2): 113-25.

◆ 総 説

- 1) 青木頼子. 意思疎通が困難な高齢者を支える家族の代理意思決定に関する文献レビュー. 富山大看誌. 2014 Dec; 14(2): 131-44. (2014 年未掲載分)

◆ 学会報告

- 1) Niikura M, Araki H, Sumitani Y. Effects of Psychological Abuse Prior to Physical Abuse and Neglect Among Elder Abuse by Family Caregivers. The 6th International Conference on Community Health Nursing Research (ICCHNR 2015); 2015 Aug 19-21; Seoul.
- 2) Araki H, Niikura M, Sumitani Y. Investigation into visiting care. The 6th International Conference on Community Health Nursing Research (ICCHNR 2015); 2015 Aug 19-21; Seoul.
- 3) Niikura M, Araki H, Sumitani Y. Factors Related to Elderly Abuse and Neglect. The 10th Asia/Oceania Regional Congress of Gerontology and Geriatrics(IAGG Asia/Oceania 2015); 2015 Oct 19-22; Chiang Mai.
- 4) Araki H, Niikura M, Sumitani Y. Evaluation of home-visit nursing services by their users in Japan -Examination of the effects of home-visit nursing services and user satisfaction levels by comparing results of surveys conducted in 2003 and 2013-. The 10th Asia/Oceania Regional Congress of Gerontology and Geriatrics(IAGG Asia/Oceania 2015); 2015 Oct 19-22; Chiang Mai.
- 5) Hirata H, Niikura M, Shimoda Y, Teranishi K, Naruse Y. Change of the Nursing/Support Care Levels among In-Home Care Service Users Covered by Long-term Care Insurance. 10th International Nursing Conference(INC 2015); 2015 Oct 22-23; Seoul.
- 6) 林 浩靖*, 竹内登美子, 新鞍真理子, 青木頼子, 牧野真弓. 就労施設に再就職した若年認知症者の就労継続に関する体験と思考—軽度と高度認知機能低下のある 2 事例の分析—. 日本老年看護学会第 20 回学術集会; 2015 Jun 12-14; 横浜.

- 7) 牧野真弓, 竹内登美子, 新鞍真理子, 青木頼子. 認知症高齢者の安全対策に対する熟練看護師の思考過程. 日本看護研究学会第 28 回近畿・北陸地方学会学術集会; 2015 Mar 7; 金沢.
- 8) 平田洋介, 新鞍真理子, 下田裕子, 寺西敬子, 成瀬優知. 在宅生活継続中断に関わる要因. 日本公衆衛生雑誌. 2015; 62(10): 397. 第 74 回日本公衆衛生学会総会; 2015 Nov 4-6; 長崎.
- 9) 岡本和士, 三徳和子, 成瀬優知, 新鞍真理子, 寺西敬子, 尾形由紀子, 眞崎直子, 林 真二, 箕輪眞澄. 要介護高齢者の生活要因と生命予後との関連—郡上と富山の 2 地域の比較—. 日本公衆衛生雑誌. 2015; 62(10): 365. 第 74 回日本公衆衛生学会総会; 2015 Nov 4-6; 長崎.
- 10) 宮原優太, 井波藍子, 北山由紀子, 新鞍真理子, 寺西敬子, 成瀬優知. 要介護認定高齢者における認知症発症・悪化の予知要因—第 1 報—IADL と認知症発症. 日本公衆衛生雑誌. 2015; 62(10): 354. 第 74 回日本公衆衛生学会総会; 2015 Nov 4-6; 長崎.
- 11) 北山由紀子*, 宮原優太, 井波藍子, 新鞍真理子, 寺西敬子, 成瀬優知. 要介護認定高齢者における認知症発症・悪化の予知要因—第 2 報—IADL と認知症悪化. 日本公衆衛生雑誌; 62(10): 354. 第 74 回日本公衆衛生学会総会; 2015 Nov 4-6; 長崎.
- 12) 中林美奈子, 鳴尾明子, 河原雅典, 木下功士, 新鞍真理子, 鳥海清司, 永井嘉隆, 青木頼子, 寺西敬子, 成瀬優知. アクションリサーチによる歩行圏コミュニティづくり第 6 報—活動継続を促す要件—. 日本公衆衛生雑誌. 2015; 62(10): 248. 第 74 回日本公衆衛生学会総会; 2015 Nov 4-6; 長崎.
- 13) 竹内登美子. 家族性難病と告げられ症状の進行を予測しながら生きる人の体験. 第 28 回日本看護福祉学会学術大会抄録集. 2015; 53. 第 28 回日本看護福祉学会学術大会; 2015 Jul 4-5; 福岡.

◆ その他

- 1) 竹内登美子, 村岡宏子, 西尾由里, 保住 功. SLC20A2 に異変を持つ家族性特発性基底核石灰化症 (IBGC3) 患者の語りに基づく質的研究. 厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患克服研究事業—特発性脳内石灰化症の遺伝子診断に基づいた分類と診療ガイドラインの確立に関する研究 平成 26 年度 総括・分担研究報告書. 2015: 12-7.
- 2) 竹内登美子, 新鞍真理子, 青木頼子, 牧野真弓. 認知症を学ぶ—レビー小体型認知症とは. 公開講演会の企画・運営; 2015 Sep 26; 富山.
- 3) 竹内登美子. 中高年から輝き続けるために. 富山県保健推進員連絡協議会北ブロック研修会. 富山市保健推進員連絡協議会; 2015 Feb 26.
- 4) 竹内登美子. 「看護職のワーク・ライフ・バランスインデックス調査」データの見方とベンチマークの活用. 富山県看護協会看護研修センター; 2015 Aug 12.
- 5) 竹内登美子. 「もっと知りたい認知症—予防・対応法・家族の思い」公開講座. 富山医療福祉専門学校; 2015 Oct 3.